

プロフィール(パネリスト)

スティーブン・モリッシー ユナイテッド航空 副社長 (規制・政策担当)

ユナイテッドの規制と政策の副社長として、米国の規制当局に同社の利益を主張し、また世界をリードする同社の国際路線ネットワーク利益を擁護する専門家のチームを率いる。2000年にユナイテッドに入社する前、米国運輸長官室で7年間勤務。運輸省(DOT)では、特別顧問を含む様々な役職を歴任し、DOT 法律問題や政策問題に関する分析や戦略的ガイダンスの提供を担当する法務部長のシニアアドバイザーを務めた。法務部長のオフィスに移る前は、航空問題を専門とする上級議会関係担当官として勤務。マサチューセッツ州出身のモリッシー氏は、Catholic University of America の Columbus School of Law の学位と、ニューハンプシャー州マンチェスターの Saint Anselm College の学士号を取得しており、マサチューセッツ州弁護士会および米国最高裁判所弁護士会の会員。妻と子供2人とともにバージニア州アーリントンに在住。

